

みなさんの考えシート(1シートに1つの文)

① 青梅市こども条例に入りたい文を書いてみよう！

第1回こども会議で出た意見

- 小学生のときの通学のときに見守りをしてくれてあんしんして学校へ向かえられたこと。(満足の方)
- 文化や芸術に積極的にふれられる機会が多くあったらいいと思う。スポーツなどは多くあるのでその他の分野でも同じようにあったら子供の可能性が広がるのでは？
- 自由だけど、自分の意見を聞いてもらえない時がある。
- 子どもたちをちゃんと見れてない大人ときどき見られる。
- あなたのためと言って、子どもの選択肢を潰されそうになった。
- ルッキズム。
- 学校の校則が厳しい。(かみの毛をしばるとか)校則より法律違反を取りしまればいいのに。
- 遊ぶ場所がほぼない(電車とかで遠出する必要がある)
- 学校でルールを破っている人がいて、周りの人の安全が保たれていない。(タバコ、酒)
- 室内でテーブルといすがある無料の遊び場が少ない。
- 公園でボール遊びが出来ない。
- のびのび休んだりあそぶ場所、公園などがある。
- みんなの前で発表するのが苦手で発表したくないのに発表しないと評価に入らない。
- 郷土資料博物館を閉館して自然史を学ばせてほしい。
- 川の周りがきれいになり子どもがもっと自然にふれ合える。
- 教育を受けれる場所が増えたり、子どもが安心して通い続けられる場所を増やす。
- 30日以上休まないと不登校あつかいにならなくてフリースペースなどが出席扱いにならない。(中学校)
- 学校での成績を単なる勉強だけでなく、自主的な課外活動もふくめたほうがいいと考える。
- 子供の芸術的な活動に対して、支援を行うべきだと感じている。
- 学校での成績だけでなく、自主的な課外活動を加味した進学をした方が

いいと考える。

- 子供のプライバシーが守られ、大人が管理者とならず、保護者となるべきであると考ええる。
- 表現を抑圧されるのがよくない。
- 不登校の人の活動や自由に教育を受けることができない。
- 子どもがやりたいことをやれるように。
- たまり場…子どもが自発的に集まれる、夜とかストレス感じた時にフラッと行ける場所。
- まちをきれいにしたい。→ゴミ拾いのボランティアやイベントをする。
- 校則を変えることに関して市で統一してほしい。(髪が肩についたらしぼる、先生はよくて生徒はいけない)…子どもが納得する答えを。
- 未成年飲酒、たばこの購入ができてしまうこと。
- 暴走族をとりしめる。
- 修学旅行のお風呂、学校のプール別(男女)
- 無料の遊び場(テーブル、いす)がほしい。→話したり、ボードゲームしたり。
- 各学校の委員会の活動報告と活動結果を共有するクラスルームをつくってほしい。
- たくさんのイベントが気楽に参加することができるイベントや体験を、他の人に広める。
- 周りの人も、子どもを放棄している大人がいたら注意したりする。
- あなたのためで潰すんじゃなく、もっと他の選択肢を増やしていく。
- 先生の対応がもっと優しくってっていうか平等になってほしい。
- あんまりお金のこととか、進路のことに口出ししないでほしい。(親)
- 圧力をかけてこないでほしい。(全人類)
- 公園とかより店とかを増やしてほしい。
- 子供がルールを簡単に破れる環境があるから、そこを改善してほしい。
- むしろうのじゅくなどを増やしてほしい。
- なるべく、大人の目からはなれられる子供の居場所が必要。
- 校長先生達などにフリースペースの活動を見に来てほしい。
- 青梅市は、さまざまな活動について支援を申請できるような仕組み作りをしていくべきだと考える。

- まわりの大人は、子供と定期的に意見を話し合い、子供の成熟具合によって、対応を変えるべきだと考える。
- 家や学校以外の居場所が必要だと考える。
- 子供と大人で意見を話し合い、子供の成長具合により、対応を変えていくべきだと感じる。
- 大人は後方支援。
- 大人のよい子ども像、理想像から自由にさせてほしい。
- 市と子どもをつなぐ必要。
- フリースクールや教育機関を増やす。
- 先生を増やす。先生の質をあげる。
- 子どもがやりたいことをお金の心配なくやれる支援。
- 子どもの交流、子どもが自分たちでつくる。(大人の管理ではなく)
- たてものを作るのではなく、広場がほしい。
- 市と教育機関が生徒たちに直接聞いてほしい。
- 先生が決めてしまいそこでストップしてしまっている現状がある。